

第11回全国書写書道伝統文化大会
令和4年度全国年賀はがきコンクール

主催 一般社団法人日本書字文化協会
共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構
後援 文部科学省他

【文部科学大臣賞】

埼玉県・和光市立新倉小学校2年
稲葉 みず希

これからもちょうせんしたい。

学校から帰って来て、この賞をとれたと聞いた時、まさかとびっくりしました。うれしくて思わずとび上がってしまいました。

年少のころからずっと習い事や家で字のれん習をしてきたのでそのせいかが出せたのかな、と思いました。字を習いはじめる時に母から、うつくしい字をたくさん目にすることが大切と言われていたので、お手本をよく見てどんな形か、線の長さや、向きを気にしながらていねいに書くということを心がけました。とくにむずかしかったのは、字の大きさをそろえることです。さらに入ひつの力の入れ方にも気をつけて書くようにしてみたら、今までの字よりもぐっとうつくしく見えるようになりました。

これからは、もっとうまくなってたくさんのコンクールなどにちょうせんしていきたいと思っています。